

●消防本部

Q 女性消防吏員を増員する考えは。

A 国が女性吏員増員の目標を掲げていることもあり、検討したい。

●教育部

Q フッ化物洗口の実施校を増やす予定は。

A 歯科医師会と連携し、養護教諭などを対象としたフッ化物洗口の学習会などを開催したいと考えており、可能な学校から取り組んでいきたい。

●産業文化部

Q 単独市費補助土地改良事業の補助金が大きく増額しているが、これは近年の大雨による住宅浸水や道路へのオーバーフローを防ぐためのものか。

A 事業は地元土地改良区などからの要望に対する補助事業であり、直接的な浸水対策の事業ではないが、それぞれの事業で局所的な排水対策につながると考えている。

●健康福祉部

Q 救急医療対策費の内容は。

A 本市ほか中讃保健医療圏3市5町が、香川労災病院ほか5病院に運営費を補助している。

Q 国民健康保険税の収納率は。

A コンビニ納付やペイジーの導入などにより収納率は向上している。一般被保険者に係る現年度課税分は94%近くとなる見込みである。

●生活環境部

Q 高齢者運転免許証自主返納事業と移動手段確保モデル事業は同一目的と感ずる。免許証返納時だけ補助を出す自主返納支援事業ではなく、車がなくても安心して生活できる環境を整えるための移動手段確保モデル事業を拡大するべきでは。

A 高齢者ドライバーの事故増加が懸念されるので、交通安全対策の取り組みは必要である。両方の事業をセットで行うことで、高齢者を取り巻く交通環境整備を図っていく。

●子ども未来部

Q こども食堂の活動状況は。

A 現在、市内3か所で月1回開催している。1回の参加人数は10〜30名程度である。

●総務部

Q 交通違反の反則金を原資として市に交付される交通安全対策特別交付金は、交通安全対策に適切に使用されているのか。

A 交付金の用途は限定されていないが、交通安全対策のために交付されるものと認識し、ガードレール設置や通学路のカラー舗装などの事業に活用している。

●都市整備部

Q 市道郡家東西2号線の工期を短縮できないのか。

A 地元の理解を得ながら、財政面で可能であればできるだけ早い事業完了を目指したい。

審査結果

議案第15号は原案不承認、ほかの9議案はすべて原案承認。

議会を  
見に来ませんか

本会議は、通常午前10時に開会します。

会議の当日、手続きをすれば、どなたでも傍聴できます。

次回6月定例会は、6月上旬に開会予定です。

詳しくは議会事務局へ  
(TEL 24-8828)

会派の異動

2月18日付けで創風会から解散届けが提出されました。所属していた議員

竹田 英司

東 由美

両議員とも、解散後は会派に所属していません。

スマホで議会を  
見てみよう!

本会議のインターネット中継、録画配信をスマートフォンやタブレット端末からも見るできるようになりました。市ホームページ「丸亀市議会」から「インターネット中継(外部リンク)」をお開きください。



平成30年度関係議案に対する  
**質疑**

〔Q〕中谷議員 補正予算で計上されているプレミアム付商品券事業費1000万円の内容は。

〔A〕健康福祉部長 プレミアム付商品券は、消費税率引き上げの影響を緩和し、地域の消費喚起を目的に発行する商品券で、住民税非課税世帯や子育て世帯が対象者となる。今回の事業費は発行対象者リストの作成、管理システム構築などに要する費用を計上しており、全額国が負担する予定である。

**討論**

平成30年度関係議案に対する

《反対討論》 中谷真裕美

議案第1号 一般会計補正予算(第5号)

〔理由〕プレミアム付商品券は、対象者に還元する額と同額の事務費を必要とする不合理な施策である。根拠のない消費税増税に、さらに不公平と混乱をもたらすこのような計画は中止するべきであり、事務費を認めることはできない。

**請願審査結果**

請願第1号

国に対し「消費税10%中止を求める意見書」の提出を求める請願書

新日本婦人の会丸亀支部  
支部長 細谷 國子

●請願の趣旨

消費税は貧困と格差を拡大する根本的な欠陥を持つ税制であり、社会保障の拡充は消費税増税ではなく、税金の集め方、使い方の見直しによって行うべきである。

以上の趣旨から、消費税率の引き上げ中止を求める意見書を政府に送付することを請願する。

●議会の意見及び審査結果

消費税率引き上げに伴う施策の軽減税率やプレミアム付商品券などには疑問点もあるが、増税分は幼児教育無償化などさまざまな社会保障の充実に充てるとされている。税率引き上げはやむを得ないものであり、本請願を不採択とする。

**特別委員会活動報告**

丸亀城石垣勉強会を開催

丸亀城復旧復興特別委員会は1月28日、丸亀城石垣の研究を続ける遠藤亮氏、山地茂氏を講師に招き、勉強会を開催しました。

「石垣の修復」これまでの研究と提言」と題した勉強会には、特別委員会委員をはじめ議員、職員が参加し、丸亀城石垣の歴史や確認された石垣崩落の前兆、経過などの説明を受けました。

石垣の現状について両氏は、設置されている導水路の大部分が機能していない。さらなる崩落を防ぐためには城郭内の排水対策を早急に行う必要があるとの見解を述べました。

また、石垣崩落から見えた丸亀城管理体制の課題や石垣復旧の技術的課題が指摘され、日常的な石垣の点検や災害時の対応などを行う丸亀城管理事務所の設置、崩落した石垣城部を生かした石垣展示施設の設置などが提言されました。

特別委員会では、現状を把握するための現地調査を4月9日に行うなど、早期の復旧に向けた活動を続けています。



勉強会の模様



講師を務めた遠藤亮氏(右)と山地茂氏(左)

旧年度議案審議請願審査結果  
丸亀城復旧復興特別委員会

平成31年3月定例会 賛否が分かれた議案の審議結果

議員名 ( )内は所属会派	議案名	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
			武田 孝三 (志政会)	竹田 英司 (会派無所属)	東 由美 (会派無所属)	中谷真裕美 (会派無所属)	神田 泰孝 (会派無所属)	岡田 剛 (会派無所属)	大西 浩 (市民クラブ)	香川 勝 (志政会)	三宅 真弓 (志政会)	川田 匡文 (志政会)	真鍋 順穂 (志政会)	松永 恭二 (志政会)	多田 光廣 (志政会)	横田 隼人 (志政会)	小橋 清信 (志政会)	横川 重行 (市民クラブ)	松浦 正武 (市民クラブ)	加藤 正員 (市民クラブ)	山本 直久 (志政会)	大前 誠治 (志政会)	福部 正人 (公明党)	内田 俊英 (公明党)	水本 徹雄 (市民の声)	国方 功夫 (市民の声)	片山 圭之 (市民の声)
議案第1号	平成30年度一般会計補正予算(第5号)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	平成31年度一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第16号	平成31年度国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	平成31年度モーターボート競走事業会計予算	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	国民健康保険税条例の一部改正	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	国に対し「消費税10%中止を求める意見書」の提出を求める請願書	不採択	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	

議長は採決に参加しません

○は賛成、×は反対、－は除斥または欠席した者です。

※上記以外の議案はすべて全会一致で原案を可決しました。

# 討論

平成31年度関係議案に対する  
議案に賛成×反対の  
意思を表明します。

## 《討論者》

中谷真裕美  
議案第15号、請願第1号に賛成  
議案第16号、議案第24号、議案  
第29号に反対

**理由** 議案第15号一般会計予算は、マイナンバーカード普及の予算など承服しがたい点もあるが、弱者に対する施策の改善も多数見られるので賛成する。議案第16号、第29号は国保税が値上げとなるので反対する。議案第24号は、ファミリー層のファン獲得を目指すモーターボート競走事業の方針に反対する。

## 人事案件

今期定例会で審議された人事案件は次のとおり(敬称略)

### ▼人権擁護委員

- |        |       |
|--------|-------|
| 南条町    | 原田 義郎 |
| 綾歌町栗熊東 | 小川 安清 |
| 飯山町川原  | 濟城加代子 |
| 飯野町東二  | 丸田 温子 |
| 中府町    | 青木 博子 |



# 議会がリードする!!

## 市政を



**編集長**：いやあ、表紙の写真撮影、ご苦労さんでした！

**編集委員**：晴れの日を待って本島に渡り、ドローン撮影。議会だよりの歴史に残ります。

**編集長**：そもそも何でこんなことになったんだっけ？

**編集委員**：忘れたんですか？ニューヨークタイムズ社の発表した「2019年に行くべき場所」に日本で唯一「瀬戸内の島々」が選ばれたからですよ！

**編集長**：そうだったね。7位だったね。今年も瀬戸芸に世界からたくさん来てくれるだろう。秋会期の本島をぜひ盛り上げたいね。ところで今年の大河ドラマ、見てる？

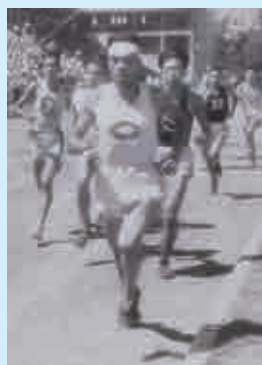
**編集委員**：「いだてん」ですね。毎回楽しみにしています。

**編集長**：あのね、「丸亀のいだてん」って知ってる？

**編集委員**：えっ！そんな人がいるんですか？

**編集長**：そうなんよ。広島生まれのアスリート、西内文夫さん。

**編集委員**：どんな人なんですか？



力走する西内文夫選手

**編集長**：1922年生まれ。51年第1回アジア競技大会で金メダル、第2回大会で銀。その後、母校の中央大学陸上部監督として、箱根駅伝でチームを8回も優勝に導いた。

**編集委員**：そ、そんな立派な人、ちゃんと顕彰しないといけないじゃないですか。

**編集長**：そうだよ。来年の五輪に向けて日本人なら誰もがマラソンに注目している。今がチャンスだと思うよ。

**編集委員**：瀬戸芸に来る方々にもぜひ、丸亀が生んだ偉人をアピールしたいですね。

**編集長**：さて、アートやスポーツは盛り上がっているとして、市議会はどうか？

**編集委員**：そう来ましたか。3月議会後半のハイライト、予算審議は白熱しましたね。

**編集長**：9時からの委員会が夜の7時、8時まで。長けりゃいいのではないが、熱心に議論した。

**編集委員**：議長を除く全議員で臨む仕組みで、後から後から「それに関連して」と質問が続く。ひとつのテーマに議論が深まる手ごたえがありました。

**編集長**：議員個々人がバラバラに意見を言うあり方を超えて“議会”としての意見をまとめていく。

**編集委員**：「政策提言型議会」ですね。

**編集長**：それが地方分権時代の議会の姿だ。

**編集委員**：議会も「いだてん」で行きましょう！

五月（さつき）まさに新緑の季節です。新元号「令和」がスタートしました。



丸亀城石垣の復旧工事もこれから本格化します。お城まつりでは本来の完全な姿の石垣を見ることはできません。隣接する丸亀高校をはじめ、崩れた石垣の痛ましい姿を見ながら日々通学し、勉学に励まれている生徒さんも多いことでしょう。その中から丸亀城の歴史に興味を持ち、市民にとって大切なお城をこれからどう守っていくか？そういう熱い気持ちを持つ方が一人でも多く現れてくれることを切に願います。

「金城鉄壁も蟻の二穴から」

蟻が作ったほんの小さな穴であっても、放置してしまくと大きくなり、ついには頑丈な城壁を崩してしまふこともあります。ほんのわずかな不注意や油断から、大きな失敗や損害に至ることもあるという例えです。

本市においても行政と議会が強固な両輪となり、市民の皆様のことを一番に考え、公共の福祉の向上に努めていけるよう、一丸となって邁進していく次第です。

広報広聴委員 竹田英司